

TAKE FREE ご自由にお持ち帰りください。

「本づくり情報紙ゆるり」は、長崎市を中心とした
主なコミュニティ施設に配布されています。

平成17年8月5日発行 (年4回発行)

制作/発行 株式会社 昭和堂

ゆるりからあなたへ
本づくり応援マガジン

Yururi
Heartful salon

第4号
【夏号】



特集

文学にふれる旅

遠藤周作文学館 10 頁



ゆるりの新刊8冊をご紹介します
新刊紹介 07 頁

私と
本づくり
02 頁

自費出版体験記

『山を歩こう』長治 宏さん

知っているようで知らない

『原爆の話』出口 輝夫さん

『さすがだね長崎』

長崎県スポーツ科学栄養学研究会

『原口福栄水彩画集』原口福栄さん

『軍律厳格・面白談笑』川添利男さん

神様がくれた
ご褒美

特別インタビュー 08 頁

西海市大瀬戸町
磯道 保子さん



ゆるり書房出版協力の本をプレゼント!

読者プレゼント 15 頁

ON AIR!

NBCラジオ 毎週金曜あさ10:40～
「よしこのさいてモーニング」

『心の杜ゆるり 私の本作り』
放送スタート! 詳しくは裏表紙をご覧ください!



サイズ:A5判
頁数:164ページ
紙質:本文/アート 110kg
見返し/岩はだぎん 130kg
製本:並製本

2005年3月28日発行
ISBN4-916159-13-6 C2075
定価 1,200円(本体+税)



山歩きをはじめられたのはいつごろから?
若い頃から歩くことが好きでしたから、健康のために、夫婦で近くの山に登りはじめたんです。12、3年前からやみつきになりました。もう、土日ほぼほとんど山歩きです。(笑)
山登りの記録を本にしようと思ったのは?
最初は、次に登る時のメモとして、山のルートなどを記録してました。登った山々はいつのまにか60を越え、メモもだんだん溜まってきたので、「何かこれを形にして残せないかな」と思ったのです。この春、定年を迎えたので、日頃お世話になった方々へのお礼にと思い、本にする事に決めました。
山の写真や詳しいルートマップがたくさん掲載されていますが。
もともと、本にするつもりはなかったのですが、いざ原稿を整理してみると大変でした。やはり本になるなら...とこだわりの出でてきまして、納得の



反響はいかがでした?
出版して約四ヶ月ですが、思わぬ反響にびっくりしています。実はもう2刷目なんです。が、県内の情報誌、新聞などにも掲載していただいたりしましたので、知らない方から電話でどこに売っているのか?との問い合わせもありました。身近な山が載っているので、気軽に手にとって頂ける

いく写真を撮るために、もう一度山に登ることもありましたね。また、山の登り口は一つではありませんから、より山の魅力を知っていただくために、いろんな登り口を紹介するように心がけました。
本になって、

『山を歩こう』長治 宏さん
〜長崎・佐賀の美しい山々〜

山歩きが大好きなご夫婦が、12年かけて歩いた地元の64の山々を紹介したガイドブック。

地元の方の山歩きははじめませんか?

ているんだと思います。
ガイドブックを手に入れる方法
ヘメッセージュをどうぞ!
そうですね、山に登ってみたいけれど、登れるか心配だ、道に迷わないだろうか、そんな思いから山歩きを躊躇されている方にぜひ読んでいただきたいと思います。詳しいルートマップですから、きつとお役に立つと思います。緑の生い茂る夏、これから山に登るにはいい季節。緑の中で美



数多く掲載された山の写真や詳しいルートマップを見ると、本当に山登りを愛してやまない思いが手に伝わるように伝わってきました。この本を片手に山を歩くと、きつと故郷の自然の素晴らしさを再発見できること間違いなしの1冊です。

味いしい空気を胸一杯に吸って、山登りの醍醐味を味わっていただきたいと思います。
今後の活動や抱負をお聞かせください。
退職したことで、本を出したことで人生に「ひととき」がつかまりましたので、また、ぼちぼち登山を始めようかと思っています。山登りはまだまだ当分やめられませんね。(笑)

私と本

自費出版
体験記

第4回

サイズ:B 5判
頁数:202ページ
紙質:本文/書籍用紙 70kg
見返し/タント 100kg
製本:並製本



「真実が知りたい」 それがきっかけに。

このたび、出版しようと思われた動機は?
被爆者として語り部を続けてきましたが、そこでの子どもたちの反応は、同情でしかなかった。戦争の悲惨さだけを伝えてきたのではないかと、子どもたちからの質問にきちんと答えているだろうか? と思ったんです。子どもたちに胸を張って真実を伝えたい。それで、図書館に通い、物理や歴史の本を手に勉強を始めたんです。まずは「自分が真実を知らなければ」そう思ったのが今回の出版の一番のきっかけですね。

被爆国の日本人として、原爆の知識を身に付けてほしい…。語り部活動を通してみえてきた願いが詰め込まれた1冊。

知っているようで知らない
『原爆の話』出口 輝夫さん

2005年5月29日発行 ISBN4-916159-16-0 C1042
定価 1,890円(本体+税)

中を開くと、原子爆弾の原理から物理的な事柄まで、実にくわしく記されていますね。
原爆とは何か? そんな子どもたちからの素朴な疑問にひとつひとつ答える形になっています。原子爆弾そのものが、どんな原理で爆発するのか、どんな材料から出来ているのか、どうして核爆発は起こるのか? など、被爆国の日本人として、一般常識程度の知識を持っていただきたいと思ってまとめました。
語り部活動を通して、海外の生徒との交流もあったそうですね。
98年にアメリカの高校生と交流する機会があり、そこで広島、長崎で何が起こったの



98年、アメリカの高校生たちとの交流

か、事実を伝えました。すると、自分には何ができるか? どうしたらいいだろうか? と積極的に行動を起こそうとしてくれるのです。とても嬉しかったですし、頼もしく感じました。「まずは正しい知識を持つこと、それを一人でも多くの友達や周囲の人へ広げていくことだよ」と伝えました。
どんな方に読んで頂きたいですか? 手にされる方へメッセージをどうぞ!
いま、世界中に核兵器は3万発あると言われてます。その事実から目をそらさず、

どうすればなくなるのかを考えてほしい。原爆の悲惨さを伝えることももちろん大切ですが、「温故知新」古きをたずねて新しきを知る、これこそ学問の原点なのです。原爆の話は難しいと思わずに、まずは素朴な疑問からこの本を手にとっていたきたいですね。

今後の出口さんの活動や抱負をお聞かせください。

今回の本の次の改訂版を執筆しようと思っているところです。また、遺構巡りや語り部も続けて行きたいと考えています。

被爆60年、原爆の事実を語り継ぐ人々もやがていなくなります。ここで、もう一度、平和について向き合うきっかけとしてこの夏、ぜひ手に取っていただきたい1冊です。





サイズ:A 5 判
頁数:122ページ
紙質:本文/ニューエイジ 110kg
見返し/タント紙
製本:並製本



長崎の選手、 私たちが 強くします!

4名の管理栄養士が贈る、スポーツと食の実践例をまとめた栄養ガイドブック。

『さすがだね長崎』

長崎県スポーツ科学栄養学研究会

2005年4月発行 ISBN4-916159-14-4 C2075
定価 1,200円(本体+税)

出版しようと思われた
動機は?

私たち栄養士は、スポーツ
学生の食事を過去12年間にわ
たつてサポートしてきました
その結果、県内の生徒たちの
めざましい活躍ぶりを通して、
スポーツの競技力の向上には、
食事が深く関わっていること
を改めて認識したんです。こ
の食の大切さを、もっともっ
とお母さん方や子どもたちに
広めたいと思ったのがきっか
けですね。

本を開くと、サッカーで有名な
国見高校や、諫早高校の陸上部な
ど、全国でもトップアスリートの
生徒達の実際の食事が詳細に記し
てあります。また、体力・筋力アッ
プにかかせない栄養素の摂り方ま
で、1ページまかに解説してあります。



相談に訪れる生徒たちとの交流

本作りを通しての
生徒さんとのエピソードなど。

『アリーナがぶとがに』には
体力や競技力に悩むたくさん
の選手たちが訪れますが、食
事やトレーニングを見直すこ
とによって、最初はまったく
食べられなかった生徒が、ど
んぶり3杯も食べられるよう
になるんですよ! 体がしつ
かりしてくると競技力は格段

に上がります。「どがん? 先
生、見てよこの筋肉!」と生
徒が腕まくりをして迫って
くるんです(笑)。成長の過程を
見ていくのが本当に嬉しいで
すね。

と強くします、ご期待くださ
いね!

本になって(本を手)にされて
いかがですか?

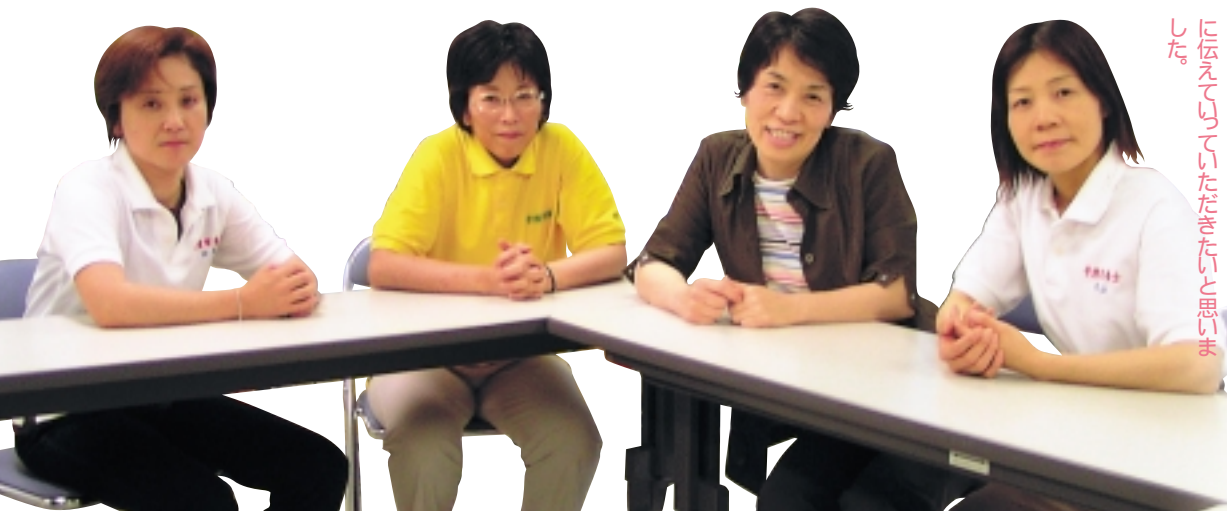
「ああ、なんだが長崎県の
選手たちがのびてきているな
」今まで、なんとなく思っ
てきていたこと。それを裏付
けてくれる本ができたことは
本当に嬉しいですね。本に
なったことでよりたくさん
人の手に取ってもらうこと
できるわけですから、形に
なったことの威力をいま肌で
感じています。

ガイドブックを手(に)される方
へメッセージをどうぞ!

小・中・高校生の皆さん
を持つお母さんに読んでい
ただきたいですね。スポーツを
する子どもをサポートするた
めには、専門的な競技の経験
や知識ももちろん大事ですが、
それができなくても大丈夫。
毎日のお弁当、そして朝食、
夕食、おやつ、食事こそお母
さんの腕の見せどころ。毎日
の積み重ねが、きっと我が子
を強くしてくれますよ。

今後の活動や抱負を
お聞かせください。

栄養士の立場から、これか
ら一食一食の大切さを発信
しつつしていきたいと思っ
ています。長崎県のスポーツ選
手たち、私たちがもっともっ



自費出版
体験記

私と本と 第4回

2005年4月発行

サイズ:A4判
頁数:72ページ
紙質:本文/スーパーアート 180kg
見返し/タント紙
製本:上製本

美しい「棚田」に 魅せられて。

日本各地に見られる美しい棚田の風景に
心情をゆさぶられた著者が贈る画集。

『原口福榮水彩画集』原口 福榮さん

このたび、出版しようと思われた動機は？

53歳で退職して上京。永い間の念願であつた国内外の写生に出かけました。

9・11の事件後は海外をさけ、国内の「棚田」に眼を向けました。

本を開くと、さまざまな国の風景、そして美しい「棚田」の情景がとびこんできます。絵は、水彩だけではないような？ いろんな技法をお使いですね。

建物の重み、壁の重厚さ、そして、時の流れ…。海外でのスケッチにも日本の「棚田」にも言えることですが、どこ

の土地へ訪れても、そこに住む人々の暮らしが存在しています。技法には特にこだわって、本質をとらえてどのような表現するかに力を入れています。

本の反響はいかがでしょう？

お世話になった方へお配りしていますが、とても喜んでいただけております。もう手元

に10冊ほどしかないのですよ（笑）。お配りした友人宅で私の絵がほばえんでくれている、こんなに嬉しいことはありません。

また、日々いただく感想のお手紙も大切な宝物です。

できれば、この画集を手にとつていただいた方と、絵についてゆつくりと語り合えたら嬉しいと思っています。



最後に抱負や目標などを
教えてください。

これからも元気で、信州の「棚田」や九州各地の美しい「棚田」を描いてまわりたいと思っています。

目で見て、心に感じたことを一枚の絵として描きとどめることができる方は本当に羨ましいですね。どうかこれからもお元気で、日本中の美しい「棚田」の風景を一人でも多くの方々に紹介ください。



サイズ:A 5 判
頁数:166ページ
紙質:本文/書籍用紙 70kg
見返し/色ケント厚口
製本:並製本



昔の涙も、今は笑い。

懸命に生きた時代だからこそ
友情あり、笑いあり...。
陸軍兵営生活の泣き笑いエッセイ。

『軍律厳格・面白談笑』

川添 利男さん

2005年 8月 2日発行
定価 1,500円(送料込)



このたび出版しようと
思われたきっかけは?

我々の青春時代である陸軍の軍隊生活での思い出は、戦争体験記として多数出版されていますが、兵営生活の泣き笑いをエピソードとしてまとめたものはあまり見かけないようです。そこで、当時の陸軍兵営生活の思い出を一編にまとめ上げるのも意義のあることと思い立ち、戦後60年、米寿の記念に何か、社会に貢献したい気持ちから執筆しました。

当時の状況は相当なものだったと察しますが...

戦争当時、入隊から満期までの教育に携わっておりまし

た。規律厳しい生活、過酷な演習訓練、そして連帯責任と称される上官からの制裁...

しかしそんな日々の中にも、同じ釜の飯を食べ、共に泣き笑い、懸命に生き抜いた戦友との時間がありました。そんな、懐かしいエピソードをできるだけ詳細に書いています。また、当時の生活状況を知る手がかりになればと、当時の国民の生活の実態なども記しています。

軍隊生活での
さまざまなエピソードが
盛り込まれていますね。

ええ、涙を飲んだ当時の生活も、今振り返れば本当に感慨ぶかいもの。入隊検査では



「飯の上で頭をガリガリ掻き、フケをヒラヒラ落とし箸で上部を混ぜて分からねようにしたのをそのまま黙って下士官室に持って行かせる...」(本文より)
岡部一彦氏の「トモラスな押し絵」が光る。

耳の聞こえないフリをして入隊を逃れようとした者がいたり、日頃から恨みのある上官の「ご飯にフケ(垢)を落として憂さをはらす者もいたり...」(笑)。苦しい中にも笑いの工

ピソードがちりばめられていたんですよ。

そんな時代を生きた
戦友と呼ばれる昔のお仲間
はまだ健在ですか?

戦友会には30人ほどいましたが、いまでは、元気な方は4、5人です。やはり寂しい感じがしますね。

今回の本が5冊目ですが、
本を手になさる
いかがですか?

文字が大きく、行間など、組み版の美しさには大変満足しています。また、この本の為に書き下ろしてくださった岡部一彦氏のイラストも非常に気に入っています。

読者にメッセージをどうぞ。

戦後60年、当時の若き勇者もいまや白髪の人となり、あまり語られなくなった戦争体験ですが、人生の思い出として、当時を生きた方々に懐かしんでいただけたら嬉しいですね。戦争を知らない若い世代の方にも、当時の泣き笑いを一読いただければ幸いです。

克明に描き出された兵営生活の様子から、過酷で辛いことだけではなく、戦友との泣き笑いやロマンチックな一時もあったことが理解できました。時代を超えた青春時代の輝きに、老若男女を問わず共感と勇気をいただくる1冊ではないでしょうか。

判型 B 6 判
ページ262頁
並製本



歌集 干潟消滅 渡邊 謙二

- 発行 平成17年 4月 1日
 - 価格 2,500円
- 日本歌人クラブ優良歌集賞(九州ブロック)などを受賞した第一集『蒼き干潟』の出版から9年。干潟が消滅し、むつごろうもシオマネキも失せ、雑草地と灰色の溜水池と化した諫早湾模様を綴る。
お問い合わせ/渡邊謙二 ☎0957-26-0038

判型 A 変形
ページ34頁
上製本



青木秀文画集 青木 秀文

- 発行 平成17年 4月15日
- 平成4年に永年の学校勤めを終え、いろいろな人との出会いで知り得た方々や、病気を克服しながら描いた作品集。抽象あり、具象ありと、様々なスタイルで描いた、絵描きさんの自分史。
お問い合わせ/ ☎0920-54-2416

判型 A 変形
ページ90頁
並製本



写真集 ふるさとの詩 崎戸 越戸 博志

- 発行 平成17年 5月
 - 価格 1,500円
- 炭鉱時代の古写真と、五島灘に沈む黄色から橙、赤、紫、そして青から黒へと移りゆく夕日の光景...この故郷の自然界の美しさを後世に願いをこめて出版。
お問い合わせ/ ☎0959-35-2013

判型 A 5 判
ページ30頁
並製本



灯火(俳句集) 前田 義春

- 発行 平成17年 5月15日
- 戦後の混乱の時代から共に助け合い56年間歩いてきた最愛なる妻の三回忌にあたり、亡妻に対する感謝と供養にと刊行。

新刊 紹介

サロンゆりり
出版協力の
自費出版本。

New!

判型 B 変形
ページ179頁
並製本



句集 十字架の影 小西 満藤

- 発行 平成17年 5月27日
- 1955年～2004年まで、永年に亘って書きためておられた404句をまとめて出版。
お問い合わせ/ゆりり書房

判型 A 5 判
ページ240頁
並製本



自由日記 ひまわり 山浦 テツ子

- 発行 平成17年 6月 2日
- 教職生活41年、形にとらわれず、気の向くままに書き綴った自由日記。親の人生の一齣を、子供たちのこれからの生活の中に生かしてもらえれば、という願いがこめられている。
お問い合わせ/山浦テツ子 ☎095-856-1369

判型 B 6 判
ページ144頁
並製本



今!! 地球があぶない 大坪 敬一

- 発行 平成17年 6月15日 第2刷
 - 価格 1,000円(税込)
- 工業化の発達で生活の向上が図られましたが、“公害”という招かざるお客を迎え、いまやこのままでは地球が危ない!!
お問い合わせ/大坪敬一 ☎0957-35-2482

判型 A 5 判
ページ120頁
並製本



源昌寺由緒 大久保 昇

- 発行 平成17年 6月 6日
 - 価格 1,500円(税込)
- 戦国期には龍造寺隆信の支配下に属し、佐賀藩成立後は家老となった、肥前国高来郡深江村の地頭職安富氏の菩提寺に伝わる由緒。
お問い合わせ/大久保昇 ☎0957-63-6055



屋根まで包みこむ
ブーゲンビリア、紫陽花が
一斉に迎えてくれました。

Oseto town



幼

い頃の骨折が原因で後遺症を持ち、小さい頃はいじめを受けて育った経験、女手一つで育ててくれた母との死別、母の後を継ごうと華道を必死に学んだ青春時代、ご自身の半生を綴った本『いのちは母の贈りもの』には、

これまでの歩みが綴られています。そして、人生の転機となった出来事として、1978年のイタリア旅行中の交通事故のことについて、書かれています。「ローマを旅行中に、事故で足に重傷を負ったんです。言葉もわからない異

国での入院生活、もうどうしようもない時に、現地の主治医や看護師の方が、言葉の壁を越えて優しく接してくださいました」
そのローマで出会った人々との交流がいまでも続いており、ローマでいけばな作品



を見てもらい喜ばれた感動などもつづられていました。このローマでの出来事を、「神様に捉えられた足」と語る磯道さんの胸元には、小さな十字架が輝いています。「ローマ在住の日本人神父や、シスターにも言い尽くせない程お

世話になりましたね、それがきっかけでカトリックの洗礼を受けたんです」
言葉も分からない異国での入院生活、そしてたくさんの出会い……
様々な出来事を振り返って、執筆をはじめられたのですね。

「ええ、せっかくこんな出合いを神様からいただいたのに、家族に縁のなかった私には、残せる物が何もなかったんです。本当にツイてない人生だなあ。って。命の伝承ができなくて「ぐちゃい」って思ったのね。だから、私な

ご自身の半生を綴った本『いのちは母の贈りもの』を手に
大瀬戸町に住む、磯道保子さんにインタビュー。

その作品に込めた思いと、自分史の魅力について教えていただきました。

《特別インタビュー》

神様がくれたご褒美。

西海市大瀬戸町●磯道保子さん

数奇な運命も 出会いも、 ぜんぶ私の宝物。



いけバナの生徒さんや、ローマで
お世話になった方々からの大切なお手紙。
とてもきれいにファイリングされている。

りにこの世に生きた証を、私自身のことを、母からもらったこの命を、書き留めておかなくちやと思ったの」
本格的に文章を書きはじめたのは？
「ある自分史講座を受講したのが始まりでした。その講座で、自分を引き出してくださる先生との出会いがあったんです。最初の頃は自分のことを表に出すってやっぱり勇気がいりました（笑）。でもね、先生に添削を頂く内にどんどん楽しくなって。私の場合、書くことは好きでしたし、心にとまったことをはきだし、してしまうと、とてもスッキリした気持ちになるんです。ほら、ノートに書くだけでいい時ってあるでしょ。なんとなく一生のうちに1冊でも本ができたらいいなあ」と思っているうちに、気がついたらもう3冊も書いてしまったん

です」
そしてその書いた作品が、**日本自分史大賞、優秀賞を獲得なさったんですね。**
「はい、ありがとうございます。沢山の方から心温まるお手紙をいただきました。また、ローマのお世話になった方に本を贈ったら、＼ヤスコは、とてもつらく悲しい出来事なのにすぐくあつさりとさわやかに書いているんだね」と、びっくりされたりしました。とにかく、自分の文章でこんなにもたくさんの人々が感動してくださるなんて、嬉しかったですね」



法皇ヨハネ・パウロ二世に祝福していただく

本の中で、幾多の困難が磯道さんを襲う。しかし、辛い暗涙の物語かと思いきや、実は本当にさわやかに描かれています。困難や苦勞をしつかりと受け止め、誰かのせいにすることもなく、一步一步あゆんでこられたその文章には、つらさや苦勞話などみじんも

感じさせません。自分史を通して伝えたいメッセージ。
「新聞記事などで小中学生の事件を見るたび、昔の私と重なって、とても心が痛むんです」と磯道さん。「いじめや不登校などの問題を抱えている多感な子どもたちに伝えたい。60過ぎの私にだって、賞をいただきたいり、そのことで、たくさんのお会いがあったり、こんなにおもしろいことがあるんだよ、と。今までの分をぜんぶ帳消しにしてもらってる感じ（笑）。だからね、いまは辛くても、人生の帳尻を合わせるためのすばらしい出会いが、誰にだってかならず待っているんだから」そして、こう続ける。「数奇な運命も出会いも、神様がくれたご褒美だから私の宝物。そしていのちは母からの贈りもの。いま、ようやく70歳になって私の人生がスタートしたんです」

「秋になればまた綺麗ですよ、またそのころいらしてね」と、窓の外のブーゲンビリアを眺めながら、第4冊目になる次の自分史執筆に勤しむ磯道さん。生きていたらかきつといいことがある、数々の苦難を受け止め、受け入れて、そして乗り越えてこられ



磯道さんの本
「いのちは母の贈りもの」

た磯道さんの言葉は実に重みを感じます。誰しもがけつして平凡ではない人生を送っているもの。人生の中にはそれぞれ物語があります。それが自分史の魅力なのではないのでしょうか。



Touch the feel
of literature...

遠藤周作が 『沈黙』の舞台で 静かに語りかける。



文学館開館記念特装本

遠藤周作氏の「沈黙」

キリシタン弾圧が激しさを増す最中、九州の地でキリスト教を布教しようとする神父の苦悩を、心底まで描き出す遠藤氏の代表作。「形式的にだけ踏めば許す」という踏絵への甘言、想像を絶する拷問で次々と命を落とす信者。どんなに祈ってもキリストはただ、「沈黙」を守るのみ……。そこには、神とは、そして教えとは何かを根底から見つめなおし、自問する遠藤氏の真摯な姿を感じ取ることができる。

神様が私に
残してくれた場所

長

崎県、西彼杵半島の南西部にある外海地区。西には角力灘、東にはなだらかな丘陵が続いています。遠藤周作文学館は、この外海の静かに海を見つめる高台に建っています。

昭和四十一年に発表されたキリシタン文学の代表作『沈黙』は、江戸時代のキリシタン迫害時代における、司祭の苦悩を描きながら母性的なキリスト像を求めた小説。遠藤周作氏は、この小説を著すにあたって、キリシタンに關係する外海に何回も訪れ、この地を大変気に入りました。遠藤氏は、神様が私に残してくれた場所として語り、小説のなかに出てくる架空の村「トモギ村」のモデルとして、この外海の黒崎村（当時）を設定しました。



遠藤氏愛用の机。



展示室

館内へ入ると、外海のイメージカラーの青を基調としたステンドグラスが独特な雰囲気を出しているエントランスホールがあり、奥へ進むと二つの展示室に分かれています。展示室は、「遠藤周作の生涯」、愛用の机などを配した「書斎」コーナー、開館記念展示としてのテーマ展示「沈黙」のコーナーがあり、作品や原稿類を通して遠藤文学を紹介しています。奥へ進むと、多目的室として企画展の開催や研修室として利用されている展示室があります。ほかにも遠藤氏の蔵書を閲覧できる開架閲覧室や、関係者からの寄贈品を展示したくつろぎのスペースでもある「聴濡」の間等もあります。

遠藤氏の生涯に触れる。



文学館から車で5分ほどの場所に佇む沈黙の碑。「人間がこんなに哀しいのに主よ、海があまりに碧いのです。」と刻まれています。

この遠藤周作文学館を出ると近くには、沈黙の碑をはじめ、ド口神父遺跡、出津教会、歴史民俗資料館など、遠藤氏、そしてキリシタンにゆかりのあるスポットが集まっています。

ちょっと足をのばせば 歴史を感じるスポットが。

サンセットロードとしても有名な

外海の海岸線、車窓の風を浴びながら、遠藤周作も愛したとされる美しい夕日を眺めるドライブに出かけてはいかがでしょうか。



展示室



遠藤周作文学館、そして角力灘を望む東側の展望台より。遠藤周作も愛した夕日。



長崎市 遠藤周作文学館

長崎県長崎市東出津町77番地
TEL:0959-37-6011

開館時間/AM9:00 ~ PM5:00
(入館は4:30まで)

観覧料/一般350円 小中高高校生200円
(団体:一般250円・小中高高校生100円)

here!



Sotome Map



interview!

株式会社昭和堂
アートプレス マネージャー
内田 孝明 氏



**1 画集や写真集の
印刷が変わる！
まさに印刷の
ハイビジョン。
インパクト
プリンティング。
(高精細印刷)**

ハイビジョン印刷を忠実に再現するハイデルベルグ社のスピードマスター(8色機)



写真は仕上がりのイメージです。

永年撮り貯めた季節の写真、ふるさとの風景などをキャンパスに描かれる方など...これまでの作品を集成として自費出版される方が増えていきます。せうかく本になるのだから、ここで気になるのが印刷の「画質」ですね。

そんな方に朗報！というのが当社が実現したこのハイビジョン印刷『インパクトプリンティング』です。

*そのインパクトプリンティングとは、どんな技術なのでしょう？

写真や原画に限りなく近い階調豊かな画質に近づける印刷、それが「インパクトプリンティング」です。ここで印刷の原理を少しこ

インパクト
プリンティング

従来の印刷



説明します。印刷物を虫眼鏡でのぞいてみると、図のように規則的に並んだ赤・青・黄色・黒の小さな点が集まり、重なり合って、色を再現しています。この点を「網点」というのですが、この「網点」の並び方と大きさが画質を左右するのです。左側が当社のハイビジョン印刷。この繊細な点が絶妙に配置されることで、絵の濃淡や写真の鮮



網点のわずかな濃度の差を数値と目視で正確にとらえる。色の見極めはまさに職人技。

やかさなどを忠実に再現します。油絵などは特に顕著に現れますね。筆のタッチや絵の具の盛り上がった質感までも原画に限りなく近い、まさにハイビジョン印刷なんです。

*「インパクトプリンティング」の技術を最大限に引き出すためには、どんなことに気をつければいいかもしれませんか？

忠実に再現するにはやはり元の原稿が大切になってきます。リバーサルポジフィルムが一番良いのですが、最近では高性能のデジタル一眼レフカメラも出てきていますのでデジタルデータもご相談ください。また、私たち印刷者がわずかな色の違いを見極め、本物の色を再現するために、可能な限り原画・写真

高画質を実現するために、インキへもこだわります。美しい発色と環境への優しさを両立させた大豆油100%のインキ『エコピュア』



5ページで紹介している原口さんの画集も、インパクトプリンティングの技術が発揮されています。

誌上“工場見学レポート”

本づくりや印刷にまつわる、知ってなるほどな情報をリサーチ。

《今号のお題》



2 オンデマンド印刷の可能性。



1 極限の美しさ、インパクトプリンティング。

であればプリントをお持ち込みください。そうしていただくことでよりいっそう本物に近づけることができます。

*このインパクトプリンティング、ぜひ実際の画質をご覧いただきたいですね。そうですね、この紙面でお見せできないのが本当に残念です。(笑) この高画質の印刷を目にしたとき、言葉で多くを語る必要はないのかも知れません。百聞は一見にしかず、是非、一度本物をご覧いただきたいですね。

いま必要な分だけ、 必要な時に印刷する という考え方。

オンデマンド印刷の
可能性。



interview!

株式会社昭和堂
コンポジション オンデマンドチーム
土橋 佳代子さん

*自分の本を作ってみたけど、一番気になるのはやはり費用。印刷して本を作るという、費用を抑えるためには、何百冊も作らなければいけないの？という声を多く耳にしますね。

そうですね、確かに1000冊、2000冊となると印刷機を使う方が価格を抑えることができます。しかし、自費出版なさる方は、ご家族に、親戚にほんの数冊で…、という方も多いですね。印刷するようない数は必要ないけれど、印刷のように綺麗に、スリーディーに、そしてリズナブルにできるのが、このオンデマンド印刷機なんです。

*ちなみにどれくらいの速さで出力できるのですか？

そうですね、だいたい1分間にA4サイズのカラーで60枚、モノクロですと135枚出てきます。



オンデマンド印刷機 Color DocuTech 60

*その機動力も魅力ですが、もう一つ大きな特徴があるんですね？

「オンデマンド」の最大の特徴は、可変データが使えるということですね。たとえば、10人の方が共同で本を作るとします。本の中身の文章だけは10人とも共通で、表紙だけ、一人一人のお名前と顔写真を

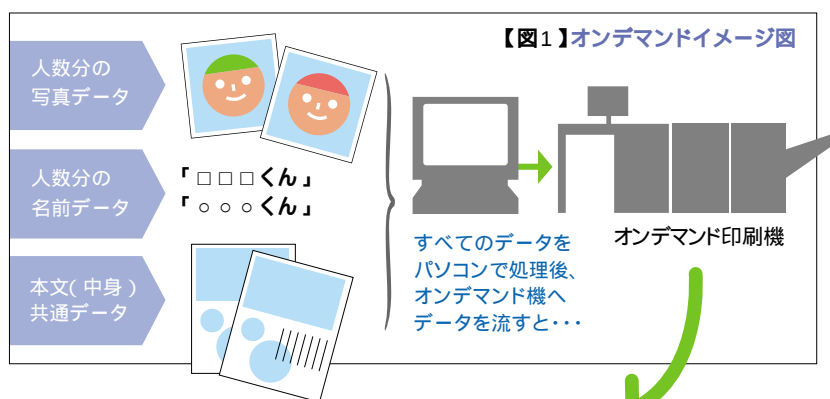
入りたい！とします。これは、通常の印刷機ですと、人数分だけの印刷準備が必要になり、大変な手間がかかります。そこでこのオンデマンド機なら、あらかじめ、差し替えた顔写真とお名前のデジタルデータを準備するだけ【図1】あとは、表紙がそれぞれ違った本が出来あがります。コンピュータ感覚でできるオンデマンドだからこそ、なんです。

一冊、表紙がそのお子さんだけの本に仕上がっています。自分の子が表紙のアルバムですから、保護者の方にも大変喜んでいただきました。*一冊ごと仕上がりを変えることができるようになる、というんなニーズが考えられますね。

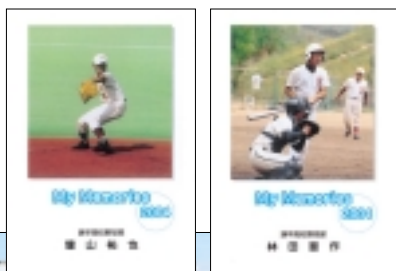
最近では、小学生の野球チームのアルバムを作らせていただきました。これも先ほどお話しした、可変データを準備していただいて、一冊

印刷技術は日々進化していますから、その波を常にキャッチして、これからも新しい自費出版の形を広げて行きたいですね。

【図1】オンデマンドイメージ図



上記の要領で作成した野球チームのスポーツアルバム。表紙の写真が差し変わって仕上がります。



可変データ(差し替えができるデータ)は中面にも使うことが可能です。



本づくりの現場を のぞいてみませんか！

印刷工場ってどんな風になっているの？本作りの現場を間近で見てみたい！…そんな方は、当社に見学にいらしてみませんか。ここではご紹介しきれない、印刷や本作りの工程や裏側？などをご紹介します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

株式会社 昭和堂

本社工場/長崎県諫早市長野町1007-2

事前にお電話にてご連絡ください。

0957-22-6000 担当/加島

「ゆるり」でお手伝いした本、 県内書店にて好評発売中!!

県内の書店様のご協力で、自費出版本を取り扱っていただけるようになりました。
書店では珍しい郷土の本や研究誌、また、エッセイや自分史の数々を
本屋さんへお立ち寄りの際には自費出版本コーナーをのぞいてみてください!

interview 「ゆるり書房」協力書店のご紹介

ブックマート諫早【諫早】

長崎県諫早市永昌町19番19号
TEL0957-26-6811



最近ではインターネットなどの普及もあってか本を読まれる方が少なくなっただけですかネ。それでも本はいつでも、どこでも読みたいときに手にとって読める手軽さがあるので貴重だと思いますネ。また、近頃は地方でも立派な本づくりがされるようになり、自費出版で地方ならではの良本も沢山出版されていますので、当社でも郷土本コーナーを設けているんですよ。

ブックマート諫早
店長 藤山正男さん

ゆるり書房取り扱い書店一覧

好文堂書店【長崎】
TEL 095-823-7171

メトロ書店【長崎】
TEL 095-821-5400

紀伊國屋書店【長崎】
TEL 095-811-4919

くさの書店【長崎】
TEL 095-847-5782

明光堂書店【長崎】
TEL 095-839-8500

ブックス読書人【長崎】
TEL 095-823-4010

金明堂書店【佐世保】
TEL 0956-22-4214

博文堂書店【佐世保】
TEL 0956-22-6311

大島文陽堂【諫早】
TEL 0957-22-0380

ブックマート諫早【諫早】
TEL 0957-26-6811

オックスフォード【諫早】
TEL 0957-26-3477

たらみ書店【諫早】
TEL 0957-43-2597

長崎書店【大村】
TEL 0957-52-2862

ながせや【島原】
TEL 0957-62-5274

永田書店【波佐見】
TEL 0956-85-3065

(2005年8月現在)

サロンゆるりでも、 本を販売してます!

この情報紙でご紹介した本や、左記のゆるり書房取り扱い本は、サロンゆるりでご購入いただけます。また定価表示のないもの(販売を目的としていない自費出版本)につきましても、著者の方へのお取り次ぎをいたしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



サロンゆるり内 新刊コーナー



自費出版サロンゆるり
〒850-0875 長崎市栄町6-23
昭和堂ビル2F

TEL.095-828-1790
FAX.095-823-8740

株式会社昭和堂 ゆるり書房の取扱い本一覧

タイトル	著者	定価
諫早を歩く	山口 八郎	850円
もう一人の少年 使節ドラード	青山 敦夫	1,200円
西陲騎葩(せいすいきは)	邑上 益朗	2,800円
レト口の旅	風木 雲太郎	1,500円
九州の石橋(前編)	山口 祐三	1,200円
九州の石橋(中編)		1,300円
九州の石橋(後編)		1,200円
ドミニカ共和国の 人と自然	宮田 彬	3,150円
諫早地方の風土	諫早史談会	5,000円
諫早史談	諫早史談会	600円
諫江百話	諫早史談会	2,000円
諫早史談の年輪	(株)昭和堂	2,000円
諫早文化の年輪	(株)昭和堂	2,000円
島原ちゃんば	渋江 鉄郎	1,950円

タイトル	著者	定価
島原一揆	渋江 鉄郎	1,400円
眉山ものがたり	渋江 鉄郎	950円
島原ばなし	渋江 鉄郎	1,280円
島原秘話	渋江 鉄郎	1,400円
島原魂	渋江 鉄郎	1,900円
島原城の話	渋江 鉄郎	1,480円
長崎～江戸 歴史街道を歩く	餅田 健	1,000円
たゆたう(二)	松本 風作	1,000円
山を歩こうー長崎・佐賀の美しい山々ー	長治 宏	1,200円
最近のリスクマネジメントと 保険の展開	赤堀 勝彦	2,625円
さすがだね長崎	長崎県 スポーツ科学	1,200円
今、地球があぶない	大坪 敬一	1,000円
命のすじみち		
すすむ道	緒方 源信	700円



ここでご紹介する出版
本は、県内の書店にて
取り扱っております。も
し手に入りにくいよう
でしたら右記のサロンゆ
るりまで、お気軽にお問
い合わせください。

P / R / E / S / E / N / T

読者プレゼント

今号でご紹介した、ゆるり書房出版協力の本を
著者の皆様のご厚意により、プレゼントいたします！
どうぞふるってご応募ください！ 当選は発送をもってかえさせていただきます。

3名様

①「山を歩こう」
～長崎・佐賀の美しい山々～
長治 宏さん著

3名様

②知っているようで知らない
「原爆の話」
出口輝夫さん著

3名様

③「さすがだね長崎」
長崎県スポーツ科学栄養学研究会著

3名様

④「軍律厳格・面白談笑」
川添利男さん著

《応募方法》

上記のいずれかの本の番号とタイトルを明記し、住所・氏名・年齢・お電話番号・情報誌ゆるりのご感想などをご記入の上、おハガキまたはファックス、Eメールでご応募ください。

応募締め切り 平成17年9月15日(木)まで 当日消印有効

《応募の宛先》

〒854-0036 長崎県諫早市長野町1007-2
株式会社昭和堂
「ゆるりの本プレゼント」係まで
FAX 0957-22-6690 E-mail: yururi@showado.co.jp

個人情報について 読者プレゼントで応募いただく際の住所・氏名等の個人情報は、プレゼントの発送以外で使用することはありません。

毎週金曜日「よしこのきいてモーニング」あさ10時40分～

『心の杜ゆるり 私の本作り』放送スタート!

6月から
ON AIR!
長崎1233kHz



本づくりのあれこれを
朝のNBCラジオでトーク。
8月からは著者の方がゲスト出演も!

寄川アナと当社のサロンスタッフによる、本作り番組『心の杜ゆるり 私の本作り』がスタート。サロンゆるりのご紹介はもちろん、本作りの素朴なギモンに丁寧にお答えしています。また、8月からは実際にゆるりでご本を出版された著者の方をゲストにお迎えして、寄川アナと著者の本作り談義が始まります。朝のあわただしい時間、寄川アナの心あたたまるとトークで、ホッと和んでみませんか?



聴いてネ!

NBC
周波数

長崎:1233kHz 諫早:1233kHz
佐世保:1098kHz 福江:1431kHz
平戸:1062kHz 島原:1233kHz

佐賀:1458kHz 唐津:1458kHz 伊万里:1116kHz 有田:1458kHz



眼鏡橋電停徒歩2分! 眼鏡橋すぐそば

あなたも、サロンゆるりに遊びにきませんか!!

できるだけ多くの皆さまにご来店いただきたいから、当サロンはアクセス良好な浜の町にすぐ近い所にあります! 駐車場もございますので、お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

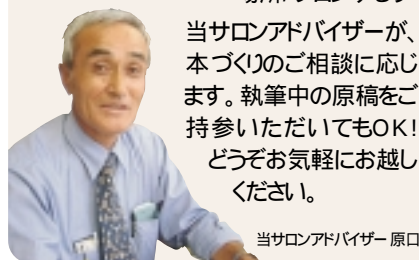
《営業時間》

平日 あさ10時～よる9時まで
土・日 あさ10時～夕方5時まで

本づくりにまつわるいろんなギモン、この機会にぜんぶ解決しちゃおう!

本づくり相談会

毎週 土・日 朝10時～夕方5時
場所/サロンゆるり



当サロンアドバイザーが、本づくりのご相談に応じます。執筆中の原稿をご持参いただいてもOK! どうぞお気軽にお越しください。

当サロンアドバイザー 原口

8月は13日(土)～16日(火)まで休館とさせていただきます。

ゆるりからあなたへ。本づくり応援マガジン

ゆるり
第4号【夏号】

平成17年8月5日発行
年4回発行(1月・4月・8月・10月)

サロンに関するお問い合わせは

自費出版サロンゆるり

〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F

TEL.095-828-1790 FAX.095-823-8740

株式会社 昭和堂

制作/発行

〒854-0036 諫早市長野町1007-2

TEL.0957-22-6000 FAX.0957-22-6690

また、お忙しいなか、今号の取材に快くご協力くださいました、山歩きの長治さん、原爆語り部の出口さん、長崎県スポーツ科学栄養学研究会の皆様、原口さん、そして川添さんに心よりお礼申し上げます。どうぞ次号もお楽しみに!

その後、取材させていただくことになったのですが、その丘から眺める夕日の綺麗さ、遠藤氏の生涯に触れ、外海町とキリシタンの深い歴史を学び、遠藤氏も愛したとされる外海の夕日に出逢い、本当に素敵な時間を過ごさせていただきました。これからも、県内の文学にゆかりのあるスポットを皆さんにご紹介できたら、と思っています。



西海市の磯道保子さんを訪ねたその足で、外海の海岸線をひた走っていると、海を静かに見つめる切妻の屋根が印象的な遠藤周作文学館に出逢いました。さ

